



あなたが主役！

はじめての

「まち活」

協働によるまちづくりハンドブック

ちょうどいい、みつけた。

廿日市市

はつかいちし

はじめに

あなたが暮らしている、あるいは関わりのある「はつかいち」を、今よりもっと暮らしやすいまちにするために何かやってみたいと思ったことはありませんか？

そんなあなたの「やってみたい」を「まちづくり」に生かして欲しい！

でも、いざ「まちづくり活動（**まち活**）」をはじめたいと思ったとき、きっと、不安なことやわからないことがたくさん出てくるのではないのでしょうか。

そんな時は、ぜひ誰かとつながり、協力しながら進めていくことをおすすめします。

それぞれの「得意なこと」を生かし、協力しながら進めることで、一人ではできなかったことができるようになったり、一人で取り組むよりも大きな効果が生まれたりします。

このハンドブックでは、一足先に「はつかいち」で「まち活」をはじめている人たちが、どんなきっかけで、どんな人たち（市民・まちづくり活動団体・事業者・行政など）と協力し、「まち活」をはじめたのかを、実際の事例を通して、わかりやすく紹介していきます。

「まち活」をはじめたいけど、なかなか一歩が踏み出せないでいる、そんなあなたの「やってみたい」の手助けになれば幸いです。

まち活事例1 『何にもしない合宿』・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P1

まち活事例2 『「ナガスタ」のアップサイクル』・・・・・・・・・・・・ P2

まち活事例3 『こどもがつくるまち』・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P3

効果的に「まち活」を進めるには？・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P4, 5

まち活くん



まち活くんは、まち活（みんなが暮らしやすいまちをつくるために
行う活動）をはじめたいとぼんやり思っていますが、どうやっては
じめたら良いかわからず、一歩踏み出せずにいます。「まち活」をは
じめるために、あなたと一緒に学んでいきます。



何にもしない合宿

「何にもしない合宿」は、特別な企画や準備をしない合宿です。夕飯やお風呂を済ませた子どもたちが、学校の体育館などに集まり、消灯時間まで好きなように遊んで、寝て、朝になったらそれぞれ解散するだけの内容です。この合宿が、定期的にあることで、地域のひとと人、子どもと大人が出会うきっかけになり、顔見知りが増え、仲良くなることで、まちに自然とあいさつが生まれる。そんな「暮らしやすいまち」を作るきっかけとなる合宿です。



まずは、調べることから始めたんだね

協力してくれる人の存在が強いね、普段の「つながり」って大切なんだなあ

『何にもしない合宿』について、
寺本光児さんに
インタビューしました！



つながる

「ナガスタ」のアップサイクル

「ナガスタ」は、地域の商店街にあった空き店舗「ナガタストア」を借りてスタートしたお店です。「ナガスタ」では、使わなくなった物に価値を与え、新たな製品に生まれ変わらせる“アップサイクル”をテーマに掲げ、「物」の“アップサイクル”や販売はもちろん、「地域」にも新たな価値を加えていけるよう運営・活動されています。モノ・コト・場所の“アップサイクル”で人と人のつながりが生まれる場所になっています。

1 増玉県から移住してきた金澤さん
まちづくりや商店街に関わりたくて！
黒木さんをたずねるといいよ
市役所の地域支援員。地域の活性化に取り組む黒木さん
地域を盛りあげるキーパーソンはいないかな

5 ナガタストアを借りることができ、開業資金について商工会に相談したところ
ベンチャー助成金に挑戦してみませんか
やってみます！！
事業計画作成の指導やアドバイスをもらいながら、プレゼンに向けて準備を進めました

2 2人が出会い
「商店街を創る会」の円卓会議に出席しませんか？
出席します！
イベントの企画・開催をする中で、地域の人たちの関係が深まってきました

6 多くの人たちの協力もあり、エコ特別賞を受賞し、助成金をもらうことができました
名前がナガスタでいい！
ナガタストア

3 ある日の円卓会議にて
商店街の空き店舗で「空き店舗ツアー」をやってもらえませんか？
いいね！やってみよう！！
空き店舗ツアー実施！

7 「ナガスタ」がプレオープン！
はじめは恐る恐る様子をうかがっていた地域の人も
少しずつ変わっていくお店を見るのが楽しくなり、気軽に「ナガスタ」を訪れるようになりました
いらしゃいませ！
じゃー
コレ食べてがんばってね

4 空き店舗ツアー後
黒木さんが金澤さんの想いに共感し、2人でお店をやることになりました
しかし、なかなか良い物件が見つからず…
「創る会」の会長に相談してみると
閉店したナガタストアを貸りられるよう交渉してみよう
ありがとうございます！！

8 「ナガスタ」が正式にオープン！
つながりが生まれるステキな場所になってきているね
Cooking
DIY
Shopping

「信頼関係」が生まれると相談がしやすいね



いろんな人たちに支えられて「ナガスタ」が作られていったんだね



地域の空き店舗が今はみんなの居場所になっているんだね



『「ナガスタ」のアップサイクル』について、
金澤萌さん、黒木真由さんに
インタビューしました！



こどもがつくるまち

「こどもがつくるまち」は、子どもたちが自ら「まちづくり」や「まちの運営」を疑似体験し、楽しみながら社会の仕組みを学べる体験プログラムです。運営メンバーの子どもたちは、やってみたいお店を考え、当日遊びにくる子どもたちが楽しめるように話し合い、自分たちのまちをつくりあげます。単なる販売体験やマネー教育ではなく、子どもたちが、「自らの力」を試し、未来の自分を想像しながら取り組める、貴重な体験の場となっています。



『こどもがつくるまち』について、

早川幸江さんに

インタビューしました！



「まち活」を進めるには？

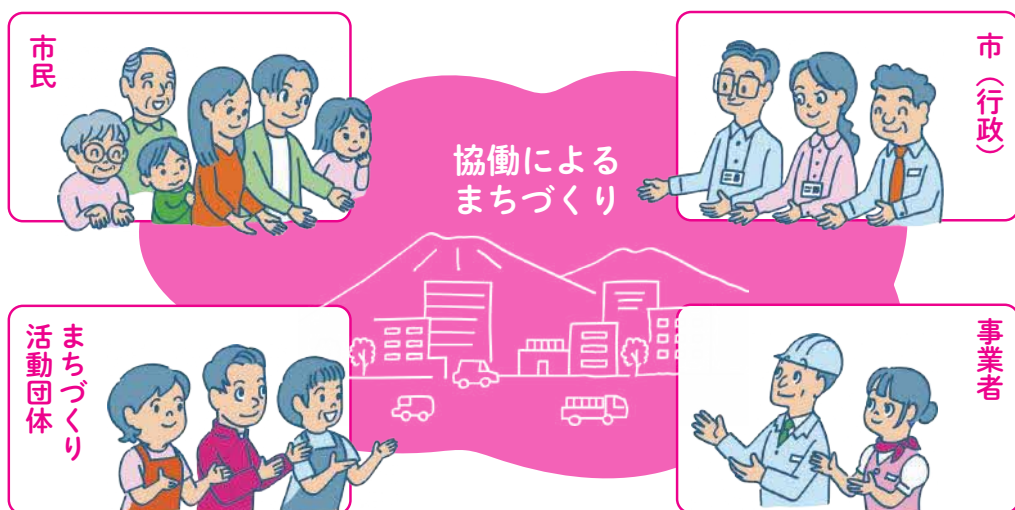
まち活を進めるときは、誰かと「協働」すると、うまくいくんだね！



これまで紹介した3つの事例は、実は「**協働（きょうどう）**」することで効果的に「まち活」を進めています。

「協働」とは、様々な主体（市民、まちづくり活動団体、事業者、行政など）同士がつながり、信頼関係を築き、共通する目的に向かって協力しながら進めることをいいます。

「協働」という言葉は、あまりなじみのない言葉ですが、それぞれが「できること」を持ち寄り、「得意なこと」を生かし、役割分担しながら取り組むことで、より効果的に「まち活」を進めることができるようになります。



スリー

「まち活」を進めるときには、「**協働の3ステップ**」を参考にしてください！

ステップ

1

つながる

ゆるいつながりでも良いので、いくつかのつながりを持ちましょう。興味のあるセミナーや地域の集まりなどに参加してみることで、自分にはない「得意」を持った人たちと知り合うことができます。

ステップ

2

信頼関係をつくる

知り合った人たちと対話し、思いを共有しながらお互いを理解し、尊重し合える（否定しない）関係をつくりましょう。継続的なつながりの中から同じ志を持った仲間を見つけることができます。

ステップ

3

チャレンジ

仲間が見つかり、いざ、「まち活」を始めようとしても、思い通りに進まないこともあると思います。そんな時は、まず、小さくても「やってみる」ことが大切です。仲間と一緒にチャレンジを繰り返しながら、少しずつ自分たちの理想に近づけていきましょう。



廿日市市協働によるまちづくり基本条例って何？

廿日市市では、つながりを大切にしたい暮らしやすい豊かな地域社会の実現を目指し「協働によるまちづくり基本条例」を平成24年4月1日に施行しました。



協働によるまちづくり基本条例 HP

「まち活」のための “協働ロードマップ”



相談してみよう



市民活動センター HP

市民活動センターでは、まちづくり活動団体のつくり方を教えて欲しい、同じよう
な思いを持っている人とつながりたい、活動のヒントになるようなセミナーや活動
事例の情報を知りたいなど、まちづくり活動全般の相談を受け付けています。

また、地域の各市民センターでも、まちづくり活動の相談ができます。



市民センター HP

みんなが暮らしやすいまちに！

つながる

信頼関係をつくる

協働

チャレンジ

あなたが主役！

はじめての

「まち活」

お問い合わせ

廿日市地域振興部地域振興課

広島県廿日市市下平良一丁目 11-1

TEL: 0829-32-3810 (地域協働係)

2025 年 5 月 発行